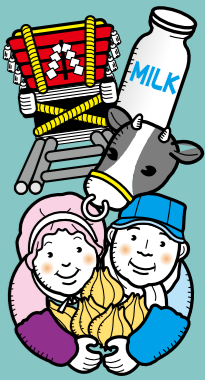


地域の催しや明るい話題などが
ありましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



5つのスイカを「良太郎西瓜」に認定

南あわじ良太郎西瓜プロジェクト

俳優で歌手の杉良太郎さんが提唱する「昔ながらのスイカ」の復活を目指し、3年前にスタートした「南あわじ良太郎西瓜」プロジェクトの収穫祭が7月21日、淡路ファームパークイングランドの丘で開催されました。今年も大玉の「富研号復刻版」と小玉の「ひとりじめHM」の2品種を実生苗により栽培しました。

や味、舌触りなどを確かめていました。今年収穫前に雨が多く糖度が上がり難い中でも、5つのスイカが南あわじ良太郎西瓜に認定されました。結果は次のとおりです。

◆富研号復刻版

淡路ファームパークイングランドの丘

吉備国際大学地域創成農学部

◆ひとりじめHM

長尾 文夫さん(広田)

太田 啓子さん(榎列)

柏木ひろこさん(倭文)



▲良太郎すいかの認定を受けた生産者。(上)イングランドの丘のスタッフと吉備国際大学の学生ら、(下右)長尾文夫さん、(下左)太田啓子さん

淡路島そつめん祭りを開催

淡路手延素麺協同組合

淡路島手延べそめんをPRしようと市商工会と淡路島観光協会の協力のもと、道の駅うずしおで8月4日、淡路島そ



▲そめんの食べ比べをする家族

うめん祭りが開催されました。淡路手延素麺協同組合が地場産業の振興を目的に開催し、今年で29回目の開催となります。イベントではそめんのゆで方講座や4種類の太さの異なるそめん食べ比べなどが行われました。静岡県から来場した家族は「コシがあつておいしかった。食べ比べたことがなかったの

高齢者の交通事故防止への取り組み

高齢者の立場や気持ちになつて歩行を体感

高齢者の交通事故防止と安全意识の普及をめざして、兵庫県自動車整備振興会 淡路支部 南あわじブロックの役員11人が、高齢者の身体能力や行動特性を疑似体験できる装具を付けて歩



▲社会福祉協議会の装具を借りて手足、服に重りを装着し、関節が曲がりにくくなるサポーターやゴーグル、ヘッドホンも付けて体感

を体感しました。高齢者の立場に立つて体感した人は「体が思うように動かず、目線も下がって、とても不安。高齢者は自身の身体能力を自覚して気を付けてもらわないといけないし、運転者は高齢者の十分な配慮が必要だと実感した。今日の体験を来店するお客さんにも話して、交通事故防止を呼びかけていきたい」と話しました。

ぬしまフェアを開催

沼島漁業協同組合



▲鯨のフライを頬張る子どもたち

淡路ファームパークイングランドの丘で7月20日、9回目となるぬしまフェアが開催されました。これは沼島の魚の美味しさを知ってもらい、沼島のファンを増やすことを目的に毎年開催されています。3連休の中日となったこの日は、例年以上に大勢のお客さんがぬしまフェアに来場。焼き鯨のほか、鯨やサヨリ、鱧のフライなどが振る舞

われました。来場者からは「チラシを見て来場した。どの魚もとてもおいしかった」や「焼き鯨は醤油がなくても、それだけで美味しく食べられた」などと話してくれました。沼島漁業組合長の蟬塚民男さんは「振る舞われた鯨は、当日の朝に漁師が一本釣りをした後、エラ締めをしたものでストレスをほとんど与えていない。これ以上ない鮮度で提供している」と話してくれました。

第31回淡路人形浄瑠璃 後継者団体発表会

伝統の技と心をいつまでも

500年の歴史を誇る淡路人形浄瑠璃の伝統の灯を守り継承に取り組んでいる後継者団体の発表会が7月20日、淡路人形座で開催されました。今年で31回を迎えた発表会では小中高生から社会人までの7団体、約160人が日頃の練習の成果を披露しました。息の合った人形遣いと情感のこもった表現に客席からは大きな拍手が送られました。



▲参加は市小学校、福井子供会、南淡中学校、三原中学校、淡路三原高校、青年研究会の6団体のほか、特別出演として徳島県の川内中学校が演目を披露しました

おめでとう

全国大会出場

◆ビーチバレー全国大会出場
村上 礼華さん(淡路三原高3年)
阿部 いよりさん(同校3年)
榎野 愉美さん(同校2年)
植野 菜奈香さん(同校1年)



◆相撲全国大会出場

神田 啓佑さん(三原中3年)



◆水泳全国大会出場

中本 明希さん(三原中3年)

淡路三原高校の4人は6月の県高等学校選手権大会で優勝(村上・阿部ペア)準優勝(榎野・植野ペア)の栄冠に輝き、全国大会のビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会(8月7日~10日・愛媛県)に出場。

神田さんは7月の県中学校総合体育大会相撲の部で個人・準優勝、8月の近畿大会ではベスト8の成績を収めて、全国大会の中学校体育大会(第44回全国中学校相撲選手権大会)(8月23・24日・徳島県)に出場。

中本さんは県中学校総合体育大会水泳競技200m自由形で標準記録を突破第54回全国中学校水泳競技大会(8月22・23日・高知県)と第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(8月26日・30日・東京)の2大会に出場。

◆相撲全国大会出場

古東 諒斗さん(神代小4年)



◆水泳全国大会出場

増田 達哉さん(三原中1年)



▲壮行会で川野副市長と(左から)村上礼華さん、阿部いよりさん、榎野愉美さん、植野菜奈香さんと顧問の栗林達也先生

古東さんは、わんぱく相撲淡路場所において4年生の部でみごと1位、兵庫ブロック大会では2位の成績を収めて、第30回わんぱく相撲全国大会(8月3日・両国国技館)に出場。

増田さんは県大会の水泳競技200m自由形と100m自由形の2種目でみごと1位の成績を収めて、全国大会の第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(8月26日~30日・東京)に出場。